

いたんだ、
こんな高校生!



サイエンス部や演劇部など文化面で活躍する県内の高校生が日頃の取り組みを発表し合う「CHEM(ケム)佐賀6」が2月、佐賀市青少年センターで開かれた。県内5校の生徒が参加し、活動発表のあとパネルディスカッションや生徒同士の質疑応答で他校の生徒と交流を深めた。CHEM佐賀は高校生同士が互いの活動を知って刺激し合い、活動が活性化される「化学反応」に期待する催しで、今年で6回目。各校の発表やパネルディスカッションの内容を紹介する。

電子版に特別紙面

【参加校】佐賀西高校・伊万里農林高校
佐賀東高校・鳥栖商業高校・鳥栖高校



高校生の
“化学反応”
期待

佐賀西高 サイエンス部

化学の研究内容を発表

物理、化学、生物、地学の4班で活動する佐賀西高サイエンス部。日ごろの研究結果を競い合う「全国高校総合文化祭」で昨年、化学、地学の2部門で入賞した。1年間の活動の流れを紹介し、体育祭の部活動対抗リレーでプラスチックをバトンに白衣を着て走っている写真を見せると会場から笑いが起きた。

化学班の「脂肪酸」の研究を元素記号や化学式を用いて発表。色つき水に脂肪酸の水溶液を垂らし、脂肪酸の膜の広がりに合わせ液体が透明になる様子を動画で流した。研究テーマにした理由を聞かれた2年の伊藤健登さん(写真左)=は、生物で習った「リン脂質」の実験に、化学で習った「脂肪酸」の実験を応用できないか考えたと言った。

後輩の北島侑和さんは、「研究を自分たちが引き継ぎ、後輩にも

継承できるように、必要な知識を蓄えています」と意欲を見せた。



伊万里農林高 畜産研究部

独自ブランド「炎どり」開発

伊万里農林高畜産研究部はナンやアトウ、伊万里牛など農畜産物が有名な伊万里市の食糧光に貢献したいと考えた。地域で盛んな養鶏に目を付け、学校独自のブランドを開発。見た目がおもしろくなるよう赤みの強い肉を生成し、「炎どり」と名付けて地元の焼き鳥店などに納品している。

飼料の色により卵黄の色が変化することから、唐辛子を与えて肉の色を赤くしようと考えた。ニワトリは水を飲むと餌を食べる習性があるので、辛い物を食べさせて水を飲ませ、また餌を食べさせるという循環を作った。唐辛子を与えたニワトリはほかのニワトリより若干の体重増加が見られた。

2015年4月、地元の2店に初めて納品し、これまでに7回納品し

ている。メンバーは今後、納品先を増やし、地元・伊万里を食べて盛り上げるため「頑張ります」と胸を張った。



取材：山崎大輔 藤原織香 本山航大 紙面編集：松尾容子

こどもの夢をお手伝いします

Doctor System engineer Scientist

株式会社 学映システム
Gakuei System ホームページアドレス <http://www.gakuei.co.jp>

■佐賀本店 / 佐賀市鶴島町大字森田902番地 TEL0952-34-5280 / FAX0952-34-5285

■武雄支店 / 武雄市武雄町大字永島15877番地1 TEL0954-22-4124 / FAX0954-22-4109

■唐津営業所 / 唐津市和多田用尺12番39号 TEL0955-70-2270 / FAX0955-70-2277

■久留米営業所 / 久留米市東合川8丁目8番21 TEL0942-41-4315 / FAX0942-41-4317

■福岡営業所 / 福岡市博多区千代2丁目1番15 TEL092-260-7664 / FAX092-260-7665

**新時代を担う
子どもたちに
最適な教育環境を**

教育ICTソリューション
教育現場の情報化に最適なハードウェア、ソフトウェア、これらを運用するためのソリューション全体の企画提案、導入、設定、保守等をトータルでご提供いたします。

教育機器ソリューション
学校で活用される各種教材や消耗品、プロジェクターなどの視聴覚機器、顕微鏡などの理化学機器、実験台や調理台、各種備品やプリンタなどのOA機器。これらの運用を含めたソリューションの提案から導入、メンテナンスまで、トータルでご提供いたします。

ICT活用サポート
教育の情報化によって導入された、様々なハードウェアやソフトウェアなどの各種研修会の実施やインストラクターの派遣から、ICT支援員の配置、教育情報化コーディネーターの配置など、より良い活用へつなげるようにサポートいたします。

15513982 / ISO27001:2013
ISO27001認証取得
(情報セキュリティマネジメントシステム)